

## 加藤弘之日記 —明治十四・十五年—

## 凡例

- 一 掲載資料は、加藤弘之日記のうち『明治十四年日記 同十五年同 七月廿一日迄』を翻刻したものである。
- 二 翻刻にあたっては、できるかぎり資料の原形をとどめるように留意したが、以下の点については改めた。
- 三 漢字は常用漢字を使用し、常用漢字表にない漢字については正字を用いた。
- 四 假名使いについては、合字はひらき、変体仮名は平仮名とした。
- 五 資料中の判読不能部分については、字数の推定可能な箇所は□で、推定不可能な箇所は〔 〕で、虫喰いの場合は（虫喰）と注記した。
- 六 朱書・抹消・加筆などについては、当該部分を〔 〕で括り、右肩の行間に（朱書）等々と注記した。
- 七 紙の欄外にある記号（○・△など）は、ゴシック体とした。

(表紙)

「

明治十四年日記  
同十五年同

七月廿一日迄

(表紙裏)

日曜日△

」

」

## ○一月

一日 朝暉後晴

今日夫婦共朝暉被仰付候處所勞ニ付断書ヲ差出ス。夕方正矩来ル

△二日 晴風

在宅

三日 晴

今日紀元祭ナレトモ所勞断

四日 晴

在宅。此頃毎日惡寒有之右ハ或ハ弛張熱之下地ナルヘキヤト竹内

○ノ説ニ付キナエンヲ用フ

キナエン 三服

五日 晴

今日新年宴会之所所勞御届ヲ出ス

六日 晴曇夕雨二三粒

今日学校服部山岡富塚五十嵐羽田野山崎坪内森白木ラ芝口伊勢源  
二而饗應致候ニ付ニ時過ヨリ參ル但シ服部ハ忌中富塚ハ不快ニ而  
断リ夜八時過帰宅。今日惡寒アリ苦シ

十三日 晴

## 七日 晴 風

出學。是迄ナキエン五服計其外ノ薬七八服計竹内ヨリ貰フ且竹内  
見舞二度小山田二度計。今日ハ大ニよろし

八日 晴

出學。午後惡寒少シアリ直ニ止ム。是迄キナエン六七服他ノ薬十  
二三服計

△九日 晴

在宅

十日 晴

今日療養ノタメ出學ヲ断ル朝浜尾来内談。今日猶背ノ左方少シ悪

寒ノ心持

十一日 晴

出學

十二日 晴

今日九鬼巡視出立右ニ付内談有之早朝石宅ヘ参リソレヨリ出學。  
内談アリ大隈ヘ参ル但熱海留守

出學○ペール岩倉江参ル面会セス○頃日ノ悪寒ノ心持昨日頃ヨリ

○追々ヨロシ是迄用ヒタルキナエン大凡十服計他ノ薬十四五服竹内

見舞四度計小山田四五度計

十九日 雪

未明より雪降ル大凡二三寸積ル○出學

廿一日 晴

十四日 晴  
出學○夕服部ノ招ニ応シ上野松源へ参ル其道切通坂下ニテ落車腰骨ヲ打ツ格別ノ事ニハアラス夫レヨリ松源へ参リ夜十時頃帰ル日野野村久保田江木石原浜尾

今日太政大臣より太政官へ可罷出旨呼ニ参り候處三大臣内談即過日岩倉氏へ参り候件ニヨリテナリ○昨年麴町火災ニ付二十五円出シタルニ付今日木杯壹個被下候

廿一日 晴

出學

十五日 晴

前夜ノ痛ニヨリ学校断午後二時前より学士会院ニ参ル今日より会

長○阪谷素今朝死去のよし

〔廿二日 晴〕  
〔体調〕  
〔出學〕

△十六日 晴

今日午後一時岩倉より可參旨申来リ候ハゞ参リ内談ス

〔△〕廿二日 晴 風

十七日 晴

出學

今日春季日麴町一同市川老人文太平岡盛意ノ坪井次郎高輪浅次郎其外加藤竹斎親子ヲ頼ミミ竹琴ヲ催ス○午前出學

△廿三日 晴

在宅○服部来ル○鳴門来ル

十八日 晴  
出學○病氣追々よけれ共

○是迄キナエン凡十三四服外薬十四  
五服竹内見舞四度小山田七八度計

廿四日 晴 曇 一寸雪  
出學

廿五日 晴

今日「」姑井文子法事ヲ當ミ念連寺ヲ頼ミ其外來ル

○二月

一日 晴

出學

廿六日 晴 大風

今晚二時頃神田松枝町より出火ソレヨリ伝馬町横山町両国ソレヨ  
リ本所ニ飛ヒ深川迄ヤケル午後一二時頃鎮火凡ソ家數壹万軒余ト  
云フ死人怪我人多シ

出學

廿七日 晴

出學

廿八日 晴

出學ソレヨリ学士会院臨時会ニ参リ午後八時前帰宅

廿九日 晴

出學ソレヨリ学士会院臨時会ニ参リ午後八時前帰宅

△六日 晴 冷

所勞之旨ニ而學校断

廿九日 晴

出學○午後外務省雇独乙人口ースレル方へ参リ學校政治學の事を  
談ス即荒川邦藏ノ世話ナリ

△三十日 晴

今日孝明天皇祭ニ付參賀可致候処所勞ノ旨ニ而断ル

三十一日 晴

八日 晴

七日 晴

出學

二日 晴

出學帰リ高輪伊藤參議方へ參ル内談帰リ七時前

三日 雨

四日 晴 暖

出學

出學○夕念連寺來ル

出學○學士会院夜八時過帰ル

九日 晴

○出學○午後植物園へ參ル○竹吉風邪薬ヲ貰フ其外セキ薬三服

十六日 雪少々  
出學

十日 晴 暖

出學

十一日 晴 寒シ

今日紀元節ノ処所勞之旨ニ而不參断書出ス○午後七時頃神田小柳町ヨリ出火直ニ學校へ出今川橋迄参リ見ル八時過帰宅○徳子風邪○之心持両人薬十服計貰フ

十七日 晴  
出學

十八日 晴  
出學

今晚四時頃四谷忍町火事直ニ御所へ天機伺罷出ル○出學

十九日 晴  
出學○午後一時前より増上寺住職福田行誠方へ参リ仏道ノ事ヲ質ス是ハ嘗テ念連寺へ紹介ヲ頼置キタルナリ

廿一日 雪後晴

今晚より雪少々直ニ雨トナリ又午前十時頃ヨリ晴在宅

在宅

廿一日 晴 風

出學○午後七時半過四谷タンス町より出火西北風烈敷御所ノ下風下直ニ参内ソレヨリ又正矩方へ參ル但同人宅ハ風上故無難山ノ手ニテハ余程之大火午後十二時頃鎮火

十五日 晴

廿一日 晴

出學○二時前より浅草辺より京橋辺參ル

在宅○夕辻へ參ル九鬼同家へ参居リ呼ニさし越シタル故也

一日 曇

出學

廿三日 晴

出學

廿四日 曇 晴 大南風

出學

廿五日 晴

出學

廿六日 曇

出學○午後服部トトモロースレル方へ參ル

△廿七日 曇

在宅○午後十時三十分女子出生輕産ナリ

五日 曇

出學○午後ナレトモ明日ニ延ス

休也  
〔五日〕

四日 曇 雨

出學○午後より雪フル

△六日 雪

出學○今日七夜ナレトモ明日ニ延ス

梅ト名ク

廿八日 雨  
今日所勞断

七日 曇

出學○竹内へ一月以来ノ礼ヲナス

三月  
一日 曇

八日 曇雪

出學カケ工部省へ參ルソレヨリ出學○午後地震長シ

九日

出學

十日

出學

十一日 雨

出學

十二日 晴

出學○柳川春三近遠会二付芝紅葉館へ參ル五時前帰大醉

△十三日 曇

九鬼来ル午後元田岩倉二条有栖川等へ參ル

十四日

出學○昨十三日魯帝兇賊ノ為メ殺サレタル電報アリ

十五日 晴 サムシ

出學○会院へ參ル午後八時過帰ル

十六日 晴 サムシ

朝工部省へ參リソレヨリ出學

十七日

出學

十八日 晴

今日所勞之旨ニ而断ル

十九日

出學

廿一日 晴

在宅○今日春季祭之廻魯帝崩御二付御延引

廿二日 晴

出學

廿三日 雨

出學○〔魯帝崩御二付今日春季祭御延引〕

廿四日 出学  
廿五日 出学  
廿六日 晴  
廿七日 晴  
在宅○仙石左兵衛孫沢井禹策福知山ヨリ出京一昨日土産もの持参  
候アリ今日招キ午飯ヲ出ス正矩相伴  
ケル一寸学校迄参リタレトモ大丈夫故途中より帰れり

廿八日 晴  
廿九日 晴  
三十日 晴  
三十一日 晴

○四月

一日 晴  
出学○午後下谷火事大分ヤケル

二日 晴風 夜雨

△三日 晴風  
出学○午後四谷へ一同被招參ル

△四日 晴

出学○ソレヨリ下町又岩倉へ御談參ル此度該件ハ既ニ今日決議ニ付三四日中ニ発表のよし被申聞

五日 小晴

今日春季祭所勞ニテ断ル但先月廿一日之處魯帝事ニ付延ヒタルナリ  
出学○今晩正矩島田権大書記官ニ隨行栃木千葉茨城ノ三県學事巡

視

那公使來ル十時帰宅

七日 晴

出學○河野文部卿農商務卿トナル此省新設福岡議官文部卿トナル

八日 晴

出學

九日 晴

所勞之旨ニテ断ル

△十日 晴

在宅○杉田玄端来ル○庭へ大桜ヲ買入植ル価十四円持込六円○西

洋作新築入札森田新助今日頃ヨリ取掛ル

十一日 小晴

出學○午後六時ヨリ九鬼へ被招參ル同座十人計十時過帰宅

十二日

出學○髪ツミ

十三日 小雨 サムシ

出學○午後六時より大隈參議方へ被招櫻花見ナリ同座二十人計支

十四日 晴

出學○帰リ福岡文部卿方へ參ル并洋服説ノ為メ大倉服ニ參ル

十五日 晴 サムシ

学校○午後学士会院へ參ル八時半帰宅

十六日 晴

今日ハ植物園之事ニ付文部省御用掛伊地知正治方參ル不快ニテ面  
会セスソレヨリ増上寺へ参リ行誠ト面晤帰ル又後六時過ヨリ學校  
演説ニ參ル原坦山仏教大意ノ演説九時頃帰ル

△十七日 雨

在宅

十八日 大晴

朝七時頃地震アリ○出學

十九日 晴

出學

廿日 晴午後風

出學

昨日之御礼へ罷出夫しより出學

廿一日 小晴 風

今日学校ヲ頼ミ合家族ヲ連レ博覽会ニ參ル帰リ雨ニテ少シ困ル

廿八日 晴

出學

廿二日 小晴

今晚二時上野広小路より出火二百戸余ヤケル。出學

廿九日 晴 アツシ

出學〇午後より晴彦ト共ニ王子ニ參ル両道共歩行足痛ム

廿三日 小晴 小雨

○出學〇此頃腹合悪ク仍テ下剤一腹ヲ貰フ

三十日 晴 冷

出學

△廿四日 晴

午後より一人ニテ博覽会ニ參ル

○五月

△一日 曇一寸雨

在宅〇午後幸召連勤工場へ参り買物ヲナス幸近々坪井へ参ル故ナリ晴彦同道

廿五日 晴 風

出學〇今日宅ニテ花見〇昨日少々遊歩シタルカ為メ今日腹工合よろし旧婢千代来泊ル

一 日 曇 一寸雨

出學帰リ深川工作分局へ参リストーブ前カザリヲ見ルタメナリ〇

正矩昨日巡視ヲ行帰京今日来リ日光ノ神代木盆ヲクレル晩食又下總説子チヂミ壹反クレル

廿七日 晴

三日 曇 一寸雨  
出學〇ソレヨリ下町買物

四日 雨

今日所勞之旨ニテ断ル午後六時より田中不二磨方へ被招參ル

五日 曇雨

出學

六日 曇 小雨

出學帰リ赤羽根工作分局へ参リストープ前飾二組ヲ購求スルコト

ヲ約ス○今日徳子ハ誕生日ナリ即満三年トナル○川上冬崖死去之旨為知參ル実ハ熱海入浴中今井ニテ自殺ノ由

七日 大風

出學

△八日 晴

在宅

九日 曇

出學○髪ツミ○川上へ香奠一円遣ス

十日 晴

出學帰リ上野博覽会へ参ル

十一日 晴

出學○坪井家族浦和より来リ参ル響心ス孫幸子ヲ先ツ同居〔休憩〕〔十二〕  
日)人トシテ近日遣ス筈

十二日

出學

十三日

出學○坪井妻参り逗留

十四日 曇晴

今日工部大学校卒業証授与式ニ付参ル会食アリ○今日坪井妻逗留

△十五日 晴

午後学士会院会議ニ参ル夜八時過帰ル

十六日 晴

所勞之旨ニテ出學断ル○今日坪井氏幸子同道浦和へ出立ス即午後  
一時頃坪井妻旅宿より迎ニ参リ直ニ同道今日之有体ニテハ隨分機  
嫌よろし右ニ付幸ヨリ土産物坪井四人へ反物坪井本家老人并村井  
へ反物○坪井下女下男へ反物○宅下女下男へ反物置見ヤゲ○四谷  
高輪其外ヨリいろ／＼ケル植松お花ヲ當分附添ニ頼ミ遣ス

十七日 晴

坪井亭へ昨日着幸機嫌よろしき旨書状差越ス出學○今日西久保旧藩公旧藩士在京ノモノヲ虎ノ門内竹乃家へ招待ニ付三時より罷越ス集会ノモ八十人宛酒酣ニシテ自利之説ヲ演述ス其他桑竹竹村尚義桜井某西山員直等亦演説ス午後九時頃帰宅○金禄利半分出ル

十八日 晴

出學○坪井より飛脚之もの差越ス因テ残品一切差遣ス

十九日 晴

出學

廿一日 晴風

出學○ソレヨリ銀座松田へ參ル高田商会へ参り先日船着之洋書代ヲ払フ三十円七十五錢

△

廿一日 晴

出學○今日地震会地震器展覽ニ付招カレタトモ参ラス○正矩両三日不快ニ付夕方見舞ニ參ル追々よろし

廿七日 晴  
廿八日 晴  
風邪之氣味故断り在宅○晴彦風邪熱アリ小山田參ル

廿八日 晴  
今日外國教員ヲ芝紅葉館ニ於テ日本料理ニテ饗應ニ付十時より罷越ス尤其前ニ能舞台ニ於テ能狂言ヲ催ス夜十時頃帰ル

△廿二日 晴 風

在宅○今日土蔵片付高輪浅次手伝参リケレル

△廿九日 晴  
〔出學〕 在宅

廿三日 晴

出學○坪井へ書面ヲ差出ス

廿四日 雨

出學○西山員直出石より參上ス今日竹村尚義トトモニ来ル一酌昨日發足のよし○公債闊當リ三百二十五円元利受取

廿五日 曇 晴

出學○効工場大倉組并杉田屋へ參ル○坪井より返事差越ス今日坪井次郎浦和へ参候よしニテ立寄リ夫故幸子夏服ヲ托ス

廿六日 晴

出學

三十日 霧雨

出學○今夕アトキンソン方へ被招參ル

三十一日 晴 一寸雨

出學

○六月

一日 冷

出學

二日 晴 冷

出學○今日新築洋室建前少々ツヽ祝義ヲ職工ヘヤル

三日 晴 今日ハ時候相応

出學○浦和より俊夫參ルソレヘ琴并縞アタマカケ等ヲ托ス○晴彦

池田ヘ診察ヲ頼ム

四日 晴

出學○晴彦少々ツヽ追々よろし

△五日 晴 暖

在宅正矩來ル

六日 雨

昨夜より平岡盛三郎大病之よし為知參りソレヨリ直ニ参りベルツ  
ヲ周旋致候為メ医学部へ參り同人十二時半平岡へ參候事ヲ約シ学  
校へ出テ夜又十二時より平岡へ参リ二時過帰宅

七日 雨

出學○髪ツミ

八日 晴

出學ソレヨリ平岡へ見舞ニ参ルおい／＼よろし

九日 雨 霧

出學

十日 雨

今日上野内国博覽會賞牌授与式ニ付懲裁北白川宮より夫婦共招待  
セラレ候得共所勞之旨断書出ス○在宅

十一日 小雨 霧

出學○今晚ヨリ蚊屋ヲ用フ但勝手ハ昨夜ヨリ

△十二日 小雨 霧

在宅○念連寺參ル

正矩来午飯

時半ヨリ参リ十一時過帰宅

十三日 晴

出學○昨日ヨリ急ニ暑氣之心持ニナル

△十九日 晴

在宅正矩來ル念田重礼參ル

十四日 晴 アツシ

出學○俄ニアツシ九十度ニ近シ

廿日 大雨

出學

十五日 晴 アツシ

出學○学士会院出席今日ニ而會長之滿期之處改選にて猶又再選○

廿一日 小晴

出學

十六日 晴 夕方少シ冷

出學○獨逸人ライン著ヤツパンと申者ノ第一まで注文之義丸屋より申越候間注文ヲ托ス來廿五日從兄方江注文可致よし申越ス

廿二日 晴

出學

十七日 小雨

出學○獨逸人ライン著ヤツパンと申者ノ第一まで注文之義丸屋より申越候間注文ヲ托ス來廿五日從兄方江注文可致よし申越ス

廿三日 晴

出學○朝出學ガケ中村正直方へ參ル帰リ三島巖方へ參ル・今日自分誕生并幸三十日之誕生代日小兒〔食初〕ニ付スシウナギ

十八日 出學

十八日 雨 夕晴

出學○今日今度帰国スヘキ教師 アトキンソン メンデンホール  
クーパル ホキット尔イヲ上野精養軒ニテ餐應ス列座多シ午後五

出學○出學ガケ池田謙齋方へ參リソレヨリ今日メンデンホール帰國ニ付新橋マデ送リニ參ル。午後帰リ木挽町二丁丁目明治会堂仏教講談会ニ參ル

廿四(扶植)五(加筆)日 晴 小雨

出學○帰り采米(休日)女町ストーク金物ヤ西村善助方へ參ル。夜正矩來ル

二日 雨

出學○今日アトキンソン帰國ニ付新橋迄見送リニ參ル

△廿六日 小晴

在宅

△三日 晴

在宅正矩來ル

廿七日 雨

出學

四日 晴 冷

出學

五日 陰天 小雨

出學○高翁去一日夜より病氣のよし。今日正矩新潟學校長ニ転ス  
准八等月給八十円

六日 小雨 曇 冷

今日御用召ニ付出来ル東京大學總理ニ被任ソレヨリ文部省へ參リ又  
學校へ參ル年俸四千二百円即は迄通りなり

廿九日 晴

出學○夕正矩來ル

三十日

七日 雨

出學○今日六番町桜井女學校新築相成開校式ニ付演説ヲ被托參ル

出學

七月

一日 雨 晴

出學○今日專修學校之卒業式ニ付被招參リ祝詞ヲ述フ。今日より  
旧花ヲ頼ム

九日 晴 少々アツシ

出學○今日学校学位授与式尤四学部共一同授与生徒ノ数六十九人

夜十二時過帰ル

△十日 晴

〔休道〕  
〔所勞斷〕在宅

十六日 晴 風  
出學

△十七日 晴  
〔休道〕〔在宅〕○羽田来ル

十八日 晴

出學

十九日 晴

医学部へ参リソレヨリ三学部○髪ツミ

十一日 晴 アツシ

所勞斷○今日〔休道〕〔加筆〕度正矩新潟へ参ルニ付 御祭取明旁送別  
ノ為招ク一同并序ニ植松野崎も

十二日 晴 夕雨

出學○午後池田石黒来ル

廿日 晴

出學○照磨幸連ノ為メ〔午後〕六時半ヨリ浦和坪井へ参ル仍而午  
後六時半頃幸ヲ連レ帰ルいたし候土産物ヲクレル

十三日 雨  
出學

廿一日 晴

出學

廿二日 晴

出學○医学部へ参ル

十四日 雨  
出學○医学部へ参ル

十五日 晴 暑 通常  
出學

廿三日 晴 アツシ

今日不出学

三十日 晴

今日山形秋田北海道へ御巡幸御発輦之処所勞ニ付断書差出ス。昨

日晴彦幸子兩人高輪へ参リ帰ル

△廿四日 晴

在宅○午後仏教講談会聴聞ニ参ル木挽町明治会堂ナリ

廿五日 晴

出學○午後正矩方へ一同被招參ル即近日新潟へ引移ル富別ナリ反

物餞別ニ遣ス

廿六日 晴

下谷ノ医学部附属病院へ参ル十一時過帰宅ス。家族幸女勧工場其

外へ参ル

廿七日 晴

出學

廿八日 晴

在宅

廿九日 晴

医学部へ参ル。今日上野外務大輔より延邊館ニテ午餐ニ被招タレ  
トモ断

八月  
一日 晴 朝午後時々小雨

在宅○今朝六時より正矩方一同出立照磨板橋迄送ル

二日 雨

医学部へ参リソレヨリ大学

三日 晴

出學

四日

五日

出學

六日 晴

出學

△七日 晴 アツシ

在宅○昨日正矩着シタル由電報アリ

在宅

△十四日 晴 アツシ

在宅○新靴出来

八日 晴 アツシ

出學○妻竹吉徳子不快ニ付ベルツ之診察ヲ頼ム為メ目黒へ差遣ス  
照マロ世話并通弁ニ遣ス

九日 晴

在宅○髪ツミ

十六日 晴 アツシ一寸大雨

在宅○伊香保より手紙さし越ス三階ニ居ル由

十日 晴

出學○今日照磨晴彦高輪翁伊香保へ出立今晚ハ熊谷泊ノ筈人力車二丁○  
出學○今日ヨリ妻子供両人ベルツノ処方ノ薬ヲ竹内ヨリ貰フ

十七日 晴 夜大雨快

出學

十八日 晴

在宅昨夜の雨ニテ少々冷○今日午後一時より幸浦和へ帰ル高子同  
道浦和ヘ一泊

十九日 晴

出學○高子夕方帰ル兄方より女中附添来リ一泊

但幸到底其儘坪井へ居ルモ先方ニテモ余リ小兒之事故心配ト存  
し一ト先ツ此方へ預ル事ト定メ其事ヲ申遣ス積

十二日 晴アツシ

医学部ソレヨリ大学へ参ル

十三日 晴アツシ

廿日 晴

今朝坪井女中帰ル其節幸一旦引取之義申遣ス明日自分ニテ出越候

心得

△廿一日 晴

今朝六時半ヨリ幸迎ノ為メ浦和ヘ参ルいろ／＼馳走アリ午後四時より幸同道帰参七時ナリ

廿二日 晴 アツシ

出学

廿三日 晴 アツシ

在宅

廿四日 晴 アツシ

出学

廿五日 晴 アツシ

在宅

廿六日 晴 アツシ

出学

廿七日 晴 アツシ

在宅●市川文吉氏来午飯

△廿八日 晴 アツシ

在宅●浦和一等ノ酒川島謀憐ナル者坪井ノ紹介ニテ来ル

〔廿九〕  
〔廿九〕 日 午前六時前  
〔廿九〕 日 一寸雨 晴

出学

三十日 晴

在宅○今日父君祭ニ付御酒并飯ヲ備フ

三十一日 晴 午後四時過雷雨

出學○九鬼一寸来ル午後四時過雷雨隨分アリ

○九月

一日 晴

在宅少し今日ハ冷〔未書〕風アルカ為メ

二日 晴午前一時大雨

出學

三日 晴アツシ

在宅○伊香保行之モノ昨夜ノ夜馬車ニ乗り今午前十一時前帰着

△十一日 雨

在宅

△四日 晴

〔出學〕<sup>(休憩)</sup> 在宅

五日 晴夜少々冷

出學○髪ツミ

六日 晴

在宅

七日 晴今夜冷

出學

八日 午前暫ク小雨晴  
在宅

九日 晴曇 冷

医学部へ参りソレヨリ大学出勤○午後一時過より高、晴、幸三人  
高輪祭ニ付参り一泊

十日 雨

在宅○午前八時過より鈴、竹、徳、梅、高輪ヘ参ル

十五日 晴

出學○三時より学士会院夜八時過帰宅○六七日前学士会院ニ出シ  
タル日本初世開化之原因（第一）ヲ同院雑志第三編第七冊トシテ  
出版セリ

十六日 晴

医学部出勤

十七日 晴

出學

△十八日 晴

在宅

廿六日 雨

出學

十九日 晴

出學

廿日 曇

医学部ソレヨリ鶴田皓方へ參ル

廿八日 雨

出學

廿一日 雨 大二冷

出學

廿九日 雨

出學

廿二日 雨 大二冷

出學

三十日 雨

出學但午前医学部

廿三日 雨 大冷

今日秋季靈祭之廁所勞ニより断書ヲ出ス

●十月

一日 小晴 夜雨

出學○明六社行

廿四日 出學

△二日 晴

在宅大久保一翁来ル両三日前より蛟屋ヲ止ム○午前鎌倉町火事

△廿五日 雨

在宅

出學○今晚暖蚊一二足出ル〔〇午前〕  
〔扶道〕

十日 晴 正之来ル

出學

四日 大晴  
医学部へ出勤○夕方酒井明来ル近日帰県のよし○今晚三時湯島切  
通火事○桂宮薨去二付今日ヨリ三日間停止

〔四日〕

五日 晴

出學○宮薨去二付天機伺ノ為參内

六日 小晴 正之来ル

出學○今晚ヨリ正之へ子供教導ヲ頼ム

七日 曇

出學

八日 曇小雨 正之来ル

医学部出勤○午後四時過より大学教員親睦会二付築地精養軒へ参  
ル八時過帰宅

△九日 雨

在宅

△十六日 晴

午後ベール江面会之為メ一時の車二而横浜へ参り中通り二十九番

十一日 晴

今日還幸ニ付午後一時より參内奉迎午後二時半頃御着輦ニ而拝謁  
後祝酒ヲ賜フ三時過帰ル○正之妻今日午後四時過出産但直ニ生児  
ハ死シタルヨシ

十二日 晴

出學○今日勅諭アリ明治二十三年ヨリ国会ヲ開クヘキ旨被仰出○  
先日ヨリ議論熾ナリシ開拓使官有物払下ヶ取消ノ令出ツ

十三日 雨小晴

所勞之旨ニ而断ル○今日參議大隈願ニヨリ免職

十四日 曇

出學

十五日 雨

医学部ソレヨリ大学午後学士会院七時過帰ル

アーレンス方へ参ルベール不在夫故本町通独乙領事館へ参ル猶不在無輿歸ル即四時三十分の車二而帰宅六時少シ前ベール来十九日帰國故昨日参リ吳レタルヲ以テナリ

十七日 雨

神嘗祭之所所勞ニ而断出ス

十八日 曇晴 正之来ル

医学部ソレヨリ植物園新築見分參り帰り墓參○西洋書高田商会方  
ヘ注文之廻來廿三日之米国郵船ニ而申遣ス旨申越ス

十九日 晴 正之来ル  
出學

廿一日 雨 曇 正之来

出學ソレヨリ新橋杉田ヤ其外へ参ル

廿二日 晴 正之来ル

医学部出勤ソレヨリ大学へ出。昨日太政官中ニ参事院ナルモノ新設伊藤參議モ議長トナリ田中司法卿モ副議長ニ転シ福羽鶴田山口

△廿三日 晴  
在宅

廿四日 雨

出學一寸文部省ヘ○高田商会ヘ注文シタル独乙書今日出帆ノ船ニ而申遣ス旨申越ス

廿五日 雨 正之来

医学部出勤

廿六日 晴 正之来ル

出學

廿七日 晴 夜雨一寸

所勞断風邪○今夜工部大学校ニテ嘉影宮今般渡來之英國皇孫ヲ饗  
應夜会被催候ニ付招待有之候得共断但夫婦共被招タルナリ

山尾井上毅議官トナリ又參議ハ皆卿兼任トナル即大木ハ司法卿兼任山田ハ内務卿兼任西郷ハ農商務卿兼任并大山陸軍卿ハ參議兼陸軍卿川村海軍卿ハ參議兼海軍卿佐々木元老院副議長ハ參議兼工部卿福岡文部卿ハ參議兼文部卿佐野大蔵卿ハ元老院副議長松方内務卿ハ參議兼大蔵卿トナル河野農商務卿ハ願ニより免官トナル寺島參議ハ元老院議長トナル

廿八日 大晴

出學○午後二時より吹上ニ而騎戦ノ真似有之被招夫妻両人參ル英  
國皇孫へ御馳走之催ナリ

廿九日 曇 夜雨 正之来

医学部ソレヨリ大学

△三十日 晴

在宅

三十一日 晴 正之来

出學○正之へ壱円五十銭礼ヲヤル今月中十二度故一度ニ付拾弐銭

五リンの割ナリ

十一月

一日 大晴 正之来

出學

七日 晴 正之来ル

出學○幸大ニよろし

八日 晴 正之来ル

医学部ソレヨリ大学○新潟正矩へ之届物ヲ同地天林小林某へ託ス

出學○新金貨六百五十円ヲ三井ニテ札ニ換フ千百八十四円三拾銭  
トナル即百円ニ付拾弐円二十銭ノ割

九百二十円ノ利五拾六円七拾銭

三日 大晴

四日 曇雨 正之来  
出學○今晚ヨリ幸吐有之腹症もアリ竹内参リクレル夜ニなり熱モ  
アリ

五日 大雨終日

医学部出勤ソレヨリ直ニ大学○幸同様夜三度婢等夜傭(マツ)ラナス

△六日 晴

在宅○幸今日ハ少々よろし

出學○髪ツミ

十日 曇 晚正之来ル

所勞之旨ニ而断○今日秩禄公債出ツ即七年分〔二円札七十八枚四  
円札一枚〕八年分〔二円札二十一枚四円札一枚八円札九枚右テ金  
高二百七十八円〕

十七日 晴 正之来ル

出學○文部卿呼ニ差越国体新論の事ヲ内談ス

十八日 晴

出學

十一日 曇 正之来ル

出學

十二日 晴

出學

△十三日 晴

在宅○午後杉田屋其外ヘ参ル○葉巻煙草百本買フ

十四日 曇 一寸雨 正之来

出學

十五日 雨 正之来

医学部ソレヨリ大学ソレヨリ学士会院出席夜八時前帰ル

十六日 大晴 正之来ル

十九日 正之来 雲雨夜大雨

出學○真政大意国体新論ヲ自分ニ而絶板スル旨届出ツ余カ今ノ意  
見ト合セサルヲ以テナリ○医学部教師ヲ植物園ニテ饗應スルニ付  
三時より参ル帰宅九時前

△廿日 大雨午後晴

在宅〔正之来〕

廿一日 晴 風 正之来

出學

廿二日 晴 風 正之来

医学部ソレヨリ下町行

廿三日 大晴

新嘗祭ニ候処所労断

十二月  
一日 曇 小雨  
出學 正之來ル

廿四日 晴

出學

廿五日 晴 正之來

廿六日 晴  
医学部ソレヨリ大學

廿七日 晴 (休憩)〔正之來〕

在宅

廿八日 晴 正之來

出學○昨夜より耳痛ム従テ頭痛惡寒アリタ方汗ヲミル

廿九日 雨 正之來  
耳痛ニ付断出勤セス

三十日 晴 正之來ル  
出學○正之十八度參リタル故二円二十五錢之筈ナレトモ二円三十  
銭遣ス○耳痛追々ヨロシ

六日 晴 正之來ル  
医学部ソレヨリ出學文部省へも參ル

七日 晴 正之來ル  
出學○正之十八度參リタル故二円二十五錢之筈ナレトモ二円三十  
銭遣ス○耳痛追々ヨロシ

三日 曇 小晴  
出學 但出かけ文部省へ寄ル 正之來  
△四日 雨

今日建築落成ニ付祝宴ノ心持ニ而親類ヲ呼祝酒ヲ出ス尤天氣ナレ  
ハ子供娘ノ為メ太神樂ヲ催ス筈之處雨天故止ム

五日 曇 小晴  
出學○昨日之代り今日太神樂ヲ催ス午後一時より五時迄ニテ四円

今日猶又耳痛ニテ大學断

十三日 曇 小晴 正之来

八日 晴 正之来

今日も大學断○朝牧野照采ル

十四日 小晴 正之来

出學○腫物追々ヨロシキ方

九日 晴 正之来

出學

十日 晴 正之来

出學午後四時より學校員親睦会ニ付築地寿美屋へ參ル八時過帰宅  
○留守中ニ渡部三平來ル今般至急御用ニテ上京両三日丈滞留のよ  
し○来年始夫婦共參内之心得ニ而大礼服并ニ緋袴纖注文ス

△十一日 晴

在宅○先日來書之通猶又立憲政体略も絶板之心得ニテ中外堂へ談  
シ先ツ同人より板繼ヲ為納其上ニ而絶板之積り尤製本出来合四十  
七冊ハ此方へ引取り代価三円七十〔六〕錢ヲ今日渡ス但一冊八錢  
壳ル故ナリ尤版本之代モ前分申遣不申候而ハ不相成候所是も内金  
壹円一拾四錢丈遣置ク即兩方ニテ五円ナリ

十七日 雪

未明より雪フル終日四寸乃至二寸位○医学部

△十八日 晴

今日麻見并娘来ル是ハ来年始妻參内ニ付衣服其外ノ振合ヲ尋ルタ  
メナリ

十一日 雨 □ 晴 曇 正之来

足ノ腫物ノ為メ步行出来サルニ付岡山來學断り今日渡部三平來ル晩餐  
ヲ出ス

十九日 晴 正之来

腫物ヲ蒸葉スルニ付断

今日午後より出學ソレヨリ今春帰國之教師ブラウンス送別之為メ  
築地精養軒へ參ル夜十時前帰宅

廿日 晴 正之来

腫物二付断

今日も断。今日來年始妻参内ノ節髪ヲ頬ム人来ル

廿一日 晴 正之来

腫物二付断

廿八日 曇

文部省并学校

廿二日 晴 午後南風 正之来

今日も断

廿九日 晴  
在宅

廿三日 雨一寸雪 正之来

出學但腫物全ク快キニアラス

三十日 晴  
在宅

三十一日 晴 寒

廿四日 晴風寒 正之来  
出學下町行ソレヨリ文部卿宅へ参り夜九時帰ル同人より呼出遣シ  
タル故なり

午後大祓文部勅任物代出ル馬車文部より相附駄者二五十錢馬丁へ

三拾錢ヤル。歳暮妻ニ武拾五円高翁へ拾八円照マロヘ拾円

一月

一日 晴 穏

△廿五日  
在宅・腫物二困ル  
廿六日 曇  
腫物二付断  
  
夫婦共七時より参内拝謁青山御所へも回ル十時前帰ル馬車文部よ  
り相越ス駄者へ八十錢馬丁へ五十錢ヤル尤一旦帰り後大学へ回り  
判任の礼ヲ受ケ。妻髪ハ四谷左門町六十一番地三宅以志と申女ニ  
頬ム反物ヲ礼ニヤル

廿七日

二日 晴

西久保福岡等へ年始参ル

出学

三日 晴

在宅○今日元始祭ニ付可罷出之処断

十日 晴

医学部ソレヨリ大学○足立翁昨午後九時死ス

四日 午前曇午後晴

午前出學ソレヨリ子供召連勤工場へ参ル

十一日 晴 冷

出學○今日足立翁葬送ニ付香料三円遣ス但先日病中見舞一円遣シ  
タリ

五日 晴

今日新年宴会ナレトモ所勞断御料理頂戴

十二日 曇

出學

六日 雨

出學

七日 小晴

今日学校西郷五十嵐富塚羽田野坪内白木市川石原ノ八人ヲ午飯ニ

招ク料理ハ茶会席横山町老子日尾張屋安五郎參り越ス一人前一円

八十錢加減よろし其外薄茶出ス

十四日 晴

午前七時より九鬼へ参リソレヨリ出學

▲十五日 晴風

朝保積来ル○学士会院会日之処修繕ニ付休ミ

十六日 晴 正之今日より来ル

出學

△八日 雨  
在宅

九日 晴

十七日 晴 寒 正之来

医学部ソレヨリ大学

十八日 晴 少シ暖 正之来

出学

十九日 晴 正之来

廿日 小晴  
出学

廿一日 晴 風アリ 正之来

出学

△廿二日 晴 風

在宅○夕方西久保火事照マロヲ旧藩邸并文部卿宅へ見舞へ遣ス今

晚福引キあり

廿三日 晴 正之来ル

出学○丸灯百本ヲ始ム

廿四日 晴暖 正之来ル

医学部

廿五日 曇 小雨 正之来ル

出学

廿六日 曇 大ニ暖 正之来

出学

廿七日 曇 今日寒 正之来

出学

廿八日 晴 (正之来) 寒風

今日学校断腹合惡敷故ナリ併午後四時過より上野精養軒へ參ル新  
來教師ゴツツエ響應故ナリ

△廿九日 晴 無風

在宅

三十日 晴

今日孝明天皇祭

併所勞ニ付不參○今日子供正之方へ被招參

三十一日 正之来

出學

一月

一日 曇

出學

二日 雪

出學

三日 雪曇 正之來

出學

四日 〔晴〕  
〔休居〕  
〔曇〕 正之來

医学部ソレヨリ下町高田商会へ參ル

△五日 晴

独乙公使アイセンデツヘル來ル

六日 雨終日

出學

七日 晴 正之來

医学部

八日 曇 晴大風 正之來

独乙公使館へ先日之返礼ニ参りソレヨリ大学

九日 小晴風 正之來

出學

十日 晴 正之來ル

所勞之旨ニテ断

十一日 晴

紀元節ニ付八時学校判任之御礼ヲ受くタメ出學ソレヨリ直ニ参内  
宴会有之午後一時頃帰宅文部省馬車駄者ニ八十錢馬丁ヘ五十錢夜  
七時より独乙公使館へ被招參り十時頃帰宅馬車駄者ヘ七十錢馬丁  
ヘ五十錢招客同坐有柄川宮川村山県早川花房福岡佐々木九鬼塩田  
澳國公使其外書記官ヌシーボルハ兄弟等ナリ

△十二日 晴

在宅

十三日 曇晴風 正之來

出學

十四日 晴 正之來

医学部

廿一日 晴 正之来  
出学下町行

十五日 晴 正之来

出学○学士会院

十六日 雨 (休用) [正之来]

出学

十七日 晴 正之来

出学

十八日 曇 正之来ル

午後医学部へ出勤ソレヨリ学校親睦会二付柳橋亀清へ参ル八時過

帰宅

△十九日 晴曇

在宅

廿日 曇 雨 正之来

出学

廿一日 雨 曇

医学部ソレヨリ出学

廿四日 晴 正之来

出学○佐七即中間ニシテ本名宇佐美慶助尾州中島郡馬寄村宇佐美新六弟〔先般〕  
六番町二番地栗山政吉方へ致候儀中島郡役所より麴町区役所へ申送有之然ル二旦那寺不申越候故聞合遣候處右ハ中島郡馬寄村真宗東派竜信寺之旨申越ス即慶助より区役所へ為届置ク

廿五日 晴 正之来

出学

△廿六日 晴

今朝穂積来○午後より四谷辺より新宿ノ先キの方迄歩行ス四時頃帰ル疲ル〔〇穂積ニフランツの政書一部并モールのスターツキッセンシヤフト包三冊スター・レヒト写ス二三ヲ貸ス〕書一部ハ文部省ノ借用トナル入江反訳ノタメナリ

廿七日 正之来

出学

廿八日 正之来

医学部出勤○正之へ武円四十錢礼ヲ遣ス

○三月

一日 正之来

出學

二日 正之来

出學

三日 曇 雨 正之来

出學

四日 曇

出學但出かけ工部大学校内住居アレキサンドルシーボルト方へ参

ル

△五日 晴午後一寸雨寒

在宅

六日 晴 寒 正之来

出學

十一日 曇

参事院へ参ル○夜八時過地震大ニシテ長シ

△十二日 晴風

三宅秀招ニより午後二時より両国中村楼へ参ル九時前帰宅○〔夜<sup>休用</sup>〕

八時頃地震大

十三日 晴 寒 正之来

出學午後伊藤參議方へ参りソレヨリ又山県參議方へ参ル

七日 晴 正之来

医学部ソレヨリ歩行ニテ巣鴨小石川辺処々散歩五時頃帰宅

八日 晴 正之来

出學○日本鉄道会社江入社株式七拾ヲ賣フ代金三千五百円但之ヲ  
六ヶ年ニ出スナリ一株五十円

十四日 晴 寒 正之来

医学部ソレヨリ出学

廿一日 曇

皇靈祭所勞ニ付断

十五日 晴

出学ソレヨリ学士会院夜八時頃帰ル

十六日 晴

出学

十七日 晴 午後風正之来

出学

十八日 晴

医学部○ソレヨリ小石川小日向牛込辺散歩植物園へも一寸参ル然

処上六番町出火のよし二付急キ帰宅火事ハ松平忠礼長屋風もなし

且南風故風上尤一時ハ驚キタルよし

△十九日 小雨  
在宅

廿七日 晴 正之来

△廿六日 雨午後小晴  
在宅○今日中村明婚儀ニ付被招タレトモ不快ニ付断

廿八日 正之来  
出学

廿九日 晴 正之来

出学帰リヨリ浅草向島辺歩行ニ而アルク七時前帰宅

廿三日 晴 正之来

出学○今晚田中不二磨九鬼矢田部久保田三宅石黒穂積外山中島ヲ  
招キ洋食十時前済両日ニテ費八拾八円六十錢三拾厘ナリ

廿四日 晴

出学

廿五日 晴 正之来

所勞ニ付岡勤断

廿六日 雨午後小晴

医学部出勤

廿九日 晴 [正] (休用)

出學 ○ 悪寒アリ 昨年ヨリノ様子

三十日 正之来  
出學

三十一日 晴 正之来  
出學

三十一日 晴 正之来

出學 悪寒止マサルニ付キニ一子ヲ貰フ

○四月

一日 雨 正之来

所労断 ○ 今朝キニ一子ヲ用ユル故か悪寒少々 よろし 竹内氏見舞ク

レル

八日 小晴 正之来  
医学部

△九日 雨  
在宅

十日 快晴 正之来

出學 ○ 髮ツミ

十一日 快晴 正之来  
出學

三日 曇 雨  
神武天皇祭ナレトモ所労断

四日 晴 正之来

医学部ソレヨリ大学

五日 正之来  
出學

六日 晴 正之来  
出學

七日 晴  
出學

十二日 曇雨

出學○新教師ラートゲン上野ニテ饗應

廿日 晴  
出學

十三日 雨

出學

十四日 雨

出學

十五日 雨

医学部ソレヨリ学士会院八時過帰ル

△十六日 午前雨午後晴

在宅○宅ニ而花見諸人來ル

十七日 晴

出學○午後四時頃より桜井学校幼稚園之子弟凡五六十人花見ニ參

ス

△廿三日 快晴

午前十時頃より家族一同植物園へ參ル市川家族念連寺高橋喜兵衛等參ル一同満悦五時頃帰ル右ニ付富次郎ヘ五十錢又右衛門外一人ハ集会所持故又右衛門ヘ五十錢外一人ヘ貳拾錢并ニ惣体ヘ一円遣

ス

廿四日 曇 一寸雨

出學

十八日 晴

医学部

十九日 晴

腸カタル四五日前ヨリ不宣今日断今夕穂積陳重婚儀被招タレトモ

廿一日 曇小晴

出學○午後三時より吹上観桜御会陪観被仰付二時より妻幸徳同道出ル午後五時半頃帰宅

断鱗箱ヲ遣ス

出學

廿六日 晴

出學

廿七日 曇雨

出學

廿八日 雨

出學

廿九日

出學○出學前築地見当橋フルベキ方へ參ル

△三十日 晴曇小雨

午後二時より專攻学の会ニ付学校へ参りソレヨリ高輪下町九鬼別

莊へ被招參る八時過帰ル即足立ノ旧宅ナリ

○五月

一日 晴

出學

二日 晴

出學

三日 晴 夜雨

医学部○竹内氏へ一月以来ノ礼ヲナス

四日 (晴) (雨)

出學

五日 晴 風

出學○帰り浅草井生村ヘクック氏之演説ヲ聴キニ參夜八時過帰ル  
宗教ノ徵候ト云フ題ナリ

六日 晴

所勞医学部断夕方子ツトウ方へ被招參ル

△七日 晴

在宅

八日 晴

出學

九日 雨

医学部

十日 曇晴一寸雨

出學

十一日 晴 一寸雨

出學

十二日 晴

出學

十三日 曇〔夜〕雨

出學

十四日 雨

在宅

十五日 快晴

出學士会院へ参り八時過帰ル

十六日 快晴

医学部出勤

廿四日 晴

出學

廿五日 晴

出學

十七日 晴

十八日 曇雨

出學

十九日 雨

廿日 快晴

医学部帰り玉丸へ参ル

廿一日 雨

在宅

廿二日 曇小晴 髪ツミ

出學

廿三日 曇 晴

出學

出學○今日西久保老公司奥様ヲ午後三時より御招待致ス西川順藏  
浜野參ル琴鼓司等ヲ催ス

廿六日 曇

出學

廿七日 晴

医学部

△廿八日 曇 小晴

在宅

廿九日 曇 夕方小雨

今日ハ植物園ニ於テ教師一同招待付午後一時過より參り十時半

帰宅但午前出學セス

三十日 晴

出學

三十一日 小晴

出學四五日前より横浜ニコレラ俄ニ盛ニナリ日々多人数死亡東京ニモ追々伝染の様子可恐

○六月

一日 小晴

出學○夜散步四谷辺

二日 小晴夜雨

出學

三日 晴

医学部○夜散步招魂社麹町辺(朱利公)〔○カブト町泉屋より金禄六朱利公債千円ヲ賣フ但壳価六百四十円是迄小金原長則之所持〕

△四日 晴

在宅

五日

出學

六日 晴

出學○夜散步

七日 晴

出學

八日 晴

出學

九日 雨

出學

十日 晴

今日文部卿招ニより植物園へ参ル

所労断〇午後坪井家族一同参ル饗應セリ〇日本鐵道会社株金初度  
三百五十円出ス  
但七十株ナリ

△十一日 曇

在宅

十二日 曇

出學〇夜有栖川宮工部大学校ニテ夜会被催夫婦共参ル

十九日 雨

在宅

出學

廿日 小晴

出學

十三日 小晴

医学部〇今日紅葉館ニテ今般帰國ノ教師六人饗應ニ付参ル音曲手

廿一日 晴

出學

十四日 雨曇

所労〇タナウマン方へ集ル同座多シ

廿二日 晴 アツシ  
 午後出學四時よりモールス来朝ニ付学校連其外申合せ饗應ノタメ

十五日 晴

(一月より西周)  
 出學〇学会院会長改選來七

精養軒へ参ル八時過帰ル

廿三日 晴 アツシ

出學

十六日 晴  
 出學

廿四日 雨

医学部○橋本へ参ル高翁口中病氣の事ニ付テナリ

△二日 晴

在宅高少々不快

新富座へ参ル子供同道

廿六日

出學○夜梅子大發熱

四日 晴

医学部

廿七日

梅病氣ニ付学校断梅よろし

五日

出學

六日○

廿八日 晴

出學

廿九日 晴

出學

三十日 晴

出學断午後大祓ニ出ソレヨリ明治会堂モールス講談参ル  
七日 雨晴

出學昨松田道之死ス

八日 雨晴

医学部出勤

一日 晴少々アツシ

○七月

△九日

在宅○咽喉乾ク薬ヲ貰フ

病氣追々よろし

十八日

十日 時々雨

出学竹内見舞クレル子供ワロン今日ハ大ニよろし

十九日

正矩一寸帰京来ル

十一日 今日ヨリ煙草ヲ止ム

出学盆ヤリモノ 妻へ三拾円  
高翁十八円 照へ捨三円

廿日

十二日

断り不勤念運寺壹円五十銭

廿一日

廿二日 晴

四谷振舞ノ為メ四谷伊勢虎ヘ招待ス渡部三平夫婦同様

〔是レヨリ別帳ニアリ〕

経師ヤ

湯島四丁目廿六番地

飯田幸太郎

十三日 出学

十四日 雲小晴

十五日 出学

十六日

石炭

外神田佐久間町  
壹丁目壹番地

十七日

大橋長五郎

小石川

白山前町 篠原勝多

四十番地

神田旅籠町壱丁目

武拾壹番地

足立菊吉

日本橋区本材木町  
式十式番地

元魁堂

下谷徒町壱丁目

三拾武番地

大和田善三

#### 付記

本日記の翻刻にあたっては左記の八名が行つた。

中野 実（東京大学史史料室室員）

沖田哲雄（中央大学大学史編纂課）

角田 茂（ 同 同 ）

中川寿之（ 同 同 ）

藤田 正（ 同 同 ）

松崎 彰（ 同 同 ）

寺崎弘康（神奈川県立博物館）

日露野好章（東海大学五十年史編集委員会）

左官

麹町山本町二丁目

（武人）

八番地

石野龍次郎

老人

余物